

令和3年度「職員育成事業」実施要綱

【目的】

急速な少子・高齢化によるひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の増加、不安定な就労による経済的な困窮と一人親世帯の増加、不登校やひきこもり等、住民が抱える生活課題・福祉課題は多様化しており、それぞれのニーズに応じたきめ細やかで専門的な支援が求められています。

そこで、本会では地域における多様な福祉人材の育成と職員の資質向上・自己研鑽を図るとともに、他施設職員との情報交換や交流を目的として本事業を実施します。

【実施計画】

1. 内容及び開催日時

No	研修内容	開催日時	備考
1	アンガーマネジメントセミナー	8月24日(火) 18:30~20:30	
2	虐待防止セミナー	10月19日(火) 18:30~20:30	

※研修会の詳細は別紙のとおりです。

2. 開催場所 佐々町福祉センター 1階会議室

3. 参加定員 各回 先着16名(町内福祉施設職員および社協職員)
※参加人数を制限して実施します。

4. 参加費等 無料(講師料等の経費は、社会福祉協議会が負担します。)

5. 参加申込 佐々町社会福祉協議会(FAX63-5100)
※「参加申込書」にてFAXでお申し込みください。

6. 問合せ先 佐々町社会福祉協議会(電話63-5900/事務局長 大瀬 昇)

「介護現場での虐待防止」「クレーム対応」にも活用できる感情コントロールを学びたいなら

8/24
開催

アンガーマネジメントセミナー

オンライン
対応可

ねらい・基本プログラム

アンガーマネジメントは、怒りの感情と上手に付き合う為の心理トレーニングです

「怒り」は人生を壊すことのできる唯一の感情と言われていきます。「怒り」について知り、イライラへの対処法を学ぶことで、コミュニケーションが円滑になり、周りや大切な人とのより良い関係を築くことができます。

(お悩みに応じた内容をご提供することも可能です。)

【標準研修時間 120分】

1. 怒りとは
2. 問題となる4つの怒り
3. 私たちを怒らせるものの正体
4. 怒りが生まれるメカニズム 他

- ◆受講対象種別/高齢者:○、障害者:○、児童:○、保健・医療:○
 - ◆定員/5~20名程度 (オンラインの場合は、20名まで)
- ※ご相談に応じることもできます。

講師

高橋 佳子 氏

- ・一般社団法人日本アンガーマネジメント協会認定 アンガーマネジメントシニアファシリテーター
- ・一般社団法人日本心療カウンセラー協会 二級心理カウンセラー・Social Office 代表



長崎市出身。アンガーマネジメントコンサルタント。「怒ったことを後悔しない」「上手に怒れる」職場・家庭・社会になることを目指し、公開講座、企業・団体・学校向け講座を実施。また、フリーアナウンサーとしてブライダル・式典・イベント・TV・ラジオ等、2004年より多くの現場に携わる。「話す仕事」で培ったスキルを活かした、伝わる言葉、わかりやすい表現での講座は「共感できる」「気付きを得られた」「早速実践したい」との声多数。

おススメポイント

私たちは、日々様々な感情に向き合いながら生活していますが、その中でも「イライラ」や「怒り」の感情は、周囲にも伝染し、放置しておくと虐待や、クレーム発生の原因へとつながりかねません。

本講座では、まず怒りの感情や性質を見つめなおし、カットした時の感情を落ち着かせるテクニック等を学びます。

職場のパワーハラスメント対策、介護現場での虐待防止、利用者の方からのクレーム対応にも応用できる講座です。

「虐待についてきちんと理解したい」「正しい支援のあり方を学びたい」なら

10/19
開催

虐待防止セミナー

オンライン
対応可

ねらい・基本プログラム

高齢者・障害者への虐待が起こる背景や予防・防止について考えます。

どのような対応が虐待になるのか、なぜ虐待が起きてしまうのか等、虐待に関する基本的な知識を学び、支援者としての職業倫理を改めて見つめ直します。また、虐待防止のための具体的な取り組みを学び、虐待が起こらない環境づくりを学びます。

【標準研修時間 120分】

1. 虐待とは何か
様々な形態の虐待、無自覚な虐待
2. 虐待の背景
虐待者と被虐待者の特徴や、虐待の要因
3. 虐待の程度に応じた対応方法
ネットワークの在り方
4. 虐待への具体的な対応
虐待防止の取り組み

- ◆受講対象種別/高齢者:○、障害者:○、児童:×、保健・医療:○
- ◆定員/5~60名程度(オンラインの場合は、40名まで)

講師

浦 秀美(うら ひでみ) 氏

長崎国際大学人間社会学部社会福祉学科講師



介護福祉士・社会福祉士・高校教諭(福祉)・保育士・介護支援専門員

長崎県生まれ。長崎県内の特別養護老人ホームでの実務経験を経て長崎国際大学講師として主に介護福祉士養成に携わっている。養成校での介護福祉士養成に加え、現場の介護職員を対象とした介護人材確保や介護人材育成に関する取り組みも行っている。また、福祉実践を経験した実践研究者としての取り組みも始めている。

おススメポイント

これでいいのかなと思うケアがありませんか？グループワーク等を通して、虐待の原因になっているものを一緒に考えます。不適切なケアをしていないか改めて見直し、未然に虐待を防ぐ取り組みを一緒に考えます。